

# 滑川市の行政改革



## ～進行状況～

本市は、第5次滑川市行政改革大綱（平成22年4月策定）の趣旨に基づき、平成22年度から26年度までの5力年を推進期間として、具体的な取組項目を取りまとめた「第5次滑川市行政改革大綱実施計画」を策定し、行政改革の推進に取り組んでいます。

このたび、平成26年度における進行状況について取りまとめましたので、お知らせします。

## ～今後の計画～

平成27年度から第6次滑川市行政改革大綱を策定し、更なる行政改革を進めます。

## 行政改革実施計画の進行状況について

（平成26年度末現在）

平成26年度の進行状況については、去る1月28日に開催された滑川市行政改革懇談会で審議いただきました。進行状況の概要は次のとおりです。

※平成26年度取組項目	全90項目中
完了	8項目
実施	（平成26年度に実施し、翌年度以降も継続して実施していく事項）74項目
検討	（平成26年度末現在で検討中の事項）7項目
未実施	1項目

## 主な取組事項の進行状況

### 1 市民本位のサービスの提供

- 窓口業務のグレードアップ **実施**  
総合案内窓口の充実 **実施**  
総合案内窓口で各課の業務に精通した職員を配置し、的確な総合案内に努めている。
- 3Sサービス（スマイル、スピード、親切）の徹底 **実施**  
朝礼時などに3Sサービスの徹底を呼びかけ、市民サービスの向上に努めている。

- 新人職員への教育徹底 **実施**  
新規採用職員研修において、公社社やウェーブ滑川など民間企業での研修期間を設け、接遇マナーの向上に努めた。

- 手続きの簡素化と利便性の向上 **実施**  
コンビニエンスストアでの収納やクレジットカードでの納付検討 **実施**  
市税および上下水道料金について、平成27年7月からコンビニ収納を実施予定。



- クレジットカード収納については、引き続き先行事例について、調査検討することとした。

- 市民意見の反映方法の充実 **実施**  
パブリックコメント制度の周知と充実 **実施**  
パブリックコメント制度を利用して、6件の案件について意見を募集した。



- 市政懇談会やタウンミーティングなどの開催機会の拡大 **実施**  
春には市内9地区、秋には女性や子育て世代などの対象ごとに5回のタウンミーティングを開催し、市長と市民の意見交換を図り、延べ790人に参加いただいた。

- 事業仕分け制度の研究 **実施**  
行政評価の結果を踏まえ事業の方向性を確認・点検している。

### 6 経営視点に立った財政運営

- 財政健全化のための取り組み **実施**  
わかりやすく透明性の高い財政運営 **実施**  
健全化判断比率、財務諸表などの公表、ホームページに「借金時計」の掲載、市広報に予算などを家計に例えた場合の状況を掲載するなど、市民に分かりやすい財政情報の公表に努めた。
- 中期的な財政見通しの確立 **実施**  
各種財政指標などの分析を実施するとともに、社会経済情勢や地方財政制度など最新の財政事情を踏まえ、平成26年度から平成30年度までの5力年間の「中期財政計画」を策定、公表した。

- 新たな歳入の確保 **実施**  
遊休施設や未利用地等の積極的処分 **実施**  
資材置場、臨時駐車場としての民間などへの貸付、売却処分を実施した。

- 適正な受益者負担 **実施**  
使用料、手数料、負担金など公共料金の定期的な見直し **実施**  
上下水道料金、下水道受益者負担

## 2 積極的な情報提供と説明責任

- PDCAサイクルに即した情報提供 **実施**  
行政評価システムの導入 **実施**  
平成23年度から本格実施し、全事業の進捗状況の点検や課題の洗い出しを行い、各事業を継続的に改善した。

- 行財政関連情報や指標開示の徹底 **実施**  
資料や指標のデータベース化やグラフ化などによる情報管理 **実施**  
毎月のごみ処理量、し尿処理量など一般廃棄物、消費生活相談件数、サルの出没・目撃情報、小中学生の体力テスト結果、消防査察台帳、消防団員台帳など各種資料をデータベース化し、情報管理に努めた。

- 多様な媒体の活用 **実施**  
市民への情報提供の充実 **実施**  
災害および気象情報について、休日および夜間の時間帯に、迅速に情報配信できるように努めた。また、子育てメールの内容の充実も努めた。

- ケーブルテレビによる情報提供の拡充 **実施**  
コミュニティチャンネル番組「かがやきテレビなめりかわ」における地域ニュース、行政情報、「テレビ寺子屋」による学習講座などの発信や、市議会本会議、市議・市長選開票速報などの生中継を実施した。

## 7 組織機構の点検と人材育成

- 機動的な組織機構と定員管理 **実施**  
簡素で合理的な組織機構の整備 **実施**  
市民ニーズに対応した組織となるように関係部局の業務などを見直している。

- 新人事評価制度の推進と適正な給与体系 **実施**  
新人事評価制度の確立と給与や任用への反映 **実施**  
能力・業績を重視した新人事評価制度を本格実施している。

- 職員の意識改革と能力向上 **実施**  
職員提案制度の活性化 **実施**  
職員および各課から39件の応募があった。委員会における審査の結果、9件が採択され、これらの結果について、ホームページにおいて公表した。

※実施計画進行状況の詳しい内容は、市のホームページに掲載しています。  
※行政改革に対するご意見・ご提言をお寄せください。

〒936-8601  
滑川市寺家町104  
TEL 475-6299  
E-mail kikaku@city.namerikawa.lg.jp  
▼問合せ先  
企画政策課（内線222）

## 3 民間活力の活用

- さらなるアウトソーシング（外部委託）の推進 **検討**  
窓口業務などの外部委託 **検討**  
給食調理業務、校務助手業務、保育所等給食調理業務の外部委託については、今後の検討課題としている。
- 指定管理者制度の充実 **実施**  
公募による指定管理者の選定 **実施**  
平成27年度から見直す指定管理者の募集にあたって6施設を公募した。
- PFIや市場化テストの研究 **実施**  
PFIを活用した民間活力の導入手法についての研究 **実施**  
先進事例や導入手法に係る情報収集を実施したが、現在、PFI活用の対象となる施設の建設計画はない。

## 4 市民との協働の推進

- 地域コミュニティとの協働 **実施**  
地域ぐるみ除排雪活動の推進 **実施**  
除排雪組合の小型除雪機の購入に対し補助を行った。
- ボランティア・NPO法人などの育成 **実施**  
ボランティア育成講座の開催 **実施**  
県や市社会福祉協議会と協力し、小中学校の生徒や若者を対象とした

## 5 成果重視の行政経営

- 行政評価システムの導入 **実施**  
環境に配慮した施策の推進 **実施**  
住宅用太陽光発電システム設置者に一部補助を行うことにより、太陽光発電システムの設置を促進し、地球温暖化防止に努めている。
- 公共工事コスト削減に関する行動計画の実施 **実施**  
建設発生土を整備地に活用した。

- 広域的な視点による事務事業の推進 **実施**  
広域事務組合などの負担金の削減 **実施**  
富山県東部消防組合にかかる通信指令センター建築工事および、高機能消防指令センター指令台整備工事などの組合負担金の適正化に努めた。



富山県東部消防組合にかかる通信指令センター建築工事および、高機能消防指令センター指令台整備工事などの組合負担金の適正化に努めた。